



YA・BOOKS

№.21 (2012.3)

～ 今年度入った本の中から ～

◆ 永遠(とわ)をさがしに

心が震える

原田 マハ／著 河出書房新社 2011.11 テコ913.6-ハラ 1110292692

和音は高校1年生の15歳。世界的に有名な指揮者・梶ヶ谷奏一郎の一人娘だ。11歳の時、母親は何も告げず出て行った。ある日、見知らぬ女性が家で和音を待っていた。彼女は和音の新しい母親だと自己紹介する。奏一郎はボストンへ音楽監督として赴任してしまい、その女性・真弓との2人の生活が始まった。

◆ アゲイン

第5回ポプラ社小説大賞 特別賞

笑いあり、涙あり

浜口 倫太郎／著 ポプラ社 2011.4 テコ913.6-ハマ 1110167845

イマイチ売れない大阪のピン芸人・戸田雄貴。腹違いで年の離れた妹・楓と一緒に住むことになるが、お笑いを認めない楓とはギクシャクする日々を過ごす。ある時、カリスマ芸人の保坂が大阪の芸人を主役に映画を撮るとの話が。雄貴もオーディションに参加。起死回生を狙うぞ！

◆ 僕は、そして僕たちはどう生きるか

考え続けること

梨木 香歩／著 理論社 2011.1 テコ913.6-ナシ 1110173172

主人公コペル君は14歳。母親は大学の教員、父親は主夫。母親が遠くの大学で教鞭をとることになり、父親もそちらについていった。現在コペル君は一人暮らしをしている。ある日、染織家をしている叔父のノボちゃん、ヨモギをさがしに親友のユージンの家を訪れる。そこから思ってもみない一日が始まる。

◆ 眼鏡屋は消えた

第21回鮎川哲也賞

トリッキー！

山田 彩人／著 東京創元社 2011.10 テコ913.6-ヤマ 1110271010

気が付くとそこは演劇部の部室。藤野千絵は誰かに殴られたようだ。そして殴られたショックで高校生からこちらの記憶がなくなっていた。親友だった実綺が亡くなっていたことさえ覚えていない。そんな大事なことを忘れてるなんて！真相を探るべく、最も苦手とする元同級生の探偵戸川涼介に依頼をすることに・・・。

◆ エリザベス女王のお針子 裏切りの麗しきマント

陰謀のはざままで

ケイト・ペニンントン／作 柳井 薫／訳 徳間書店 2011.8 テコJ933-ヘニ 1110264750

16世紀エリザベス1世の時代。メアリーは貴族のお屋敷で仕立て職人の父とともに、お針子として働いている。ある時お屋敷の客人・ウォルター・ローリーが、女王に謁見する際にまとうマントを、メアリーと父で作って欲しいと申し出た。張り切るメアリーだが、ある夜、何者かが女王の暗殺を計画している話を聞いてしまい・・・。

◆ キリエル

2008年マイケル・L・プリング賞オナーブック

愛すべき墮天使

ジェンキンス／著 宮坂 宏美／訳 あかね書房 2011.3 テコJ933-シエ 1110100028

地獄の仕事にあきあきしていた墮天使キリエルは、人間の体をのつとめることにした。トラックの交通事故にあう寸前のショーンの体に入り込み、人間として暮らし始める。しかし、「神の使い」からの警告が！人間の体でいられる期限を切られ、キリエルは残された日をどう過ごす？

◆ 少年弁護士セオの事件簿 1 などの目撃者

法廷サスペンス

ジョン・グリシャム／作 石崎 洋司／訳 岩崎書店 2011.9 テコJ933-ク 1110259750
セオア・ブーンは13歳の中学生。両親とも弁護士で、セオ自身も刑事裁判が大好き。現在のセオの関心事は、町で起こった殺人事件の公判。ある日、友達から相談を受ける。なんと彼のいとこが殺人事件の容疑者の有罪を証明するような目撃をしているというのだ！でも警察には言えない訳が……。どうする？セオ！
2巻「誘拐ゲーム」もドキドキの展開だよ！（テコJ933-ク 1110297358）

◆ 未来ちゃん

第42回 講談社出版文化賞写真賞

何たる生命力！

川島 小鳥／著 ナナログ社 2011.4 テコ748-カワ 1110190100
ほっぺが赤くて、ものすごくメジカラの強い女の子の写真集。見て欲しい！この生命力！ぎゅっと口を結んでこちらをにらんでいる姿も、こぼれそうな笑顔も、ハナミズでドロドロの泣き顔も、とにかく全部、目が離せない写真ばかり！「未来ちゃん」から元気をもらっちゃおう！

◆ こんなに厳しい！世界の校則（メディアファクトリー新書 029）

それ、ホント？

二宮 皓／監修 メディアファクトリー 2011.6 テコ375.2-コン 1110276545
「うちの校則は厳しい！」と思ってるキミに読んでもらいたい！こんなことまで校則で決めなくちゃいけないの？という世界の国々の校則を紹介。でも、解説を読んでみると、その国の社会背景が絡んでいたりして、なるほどと思わされる場所もあつたりする。

◆ 正しいパンツのたたみ方 新しい家庭科勉強法

楽しく生きるために

（岩波ジュニア新書 674） 南野 忠晴／著 岩波書店 2011.2 テコJ590-ミナ 1110146961
「生活力を身につけろ！」。それが元英語教員で、試験を受けなおして家庭科教員となった著者（男性）が生徒たちに伝えたいこと。生きることを楽しく、そして豊かにするために、いま一度「家庭科」について考えてみない？

◆ 王朝文学入門（角川選書 489）

雅なる世界

川村 裕子／著 角川学芸出版 2011.5 テコ910.23-カワ 1110191232
「竹取物語」、「うつほ物語」、「蜻蛉日記」、「更級日記」など、古典文学を代表する12作品のあらすじを、その時代を生きる人たちの生活・価値観とからめながら解説してくれる。巻末には衣装や生活についての「楽しい王朝文化ミニ事典」がついてるよ。雅な王朝文化を少し身近に感じるかも！？

◆ 科学の葉 世界とつながる本棚（朝日新書 330）

感じよう、サイエンス

瀬名 秀明／著 朝日新聞出版 2011.12 テコ404-セナ 1110305226
薬学博士でもある著者が、『朝日中学生ウィークリー』などに寄せた「科学の本」の書評を集めたもの。「科学への第一歩」と「魅惑の科学書」とに分けられている。iPS細胞についての本があると思えば、ドラえものの『のび太と鉄人兵団』があつたりと多彩なセレクションで紹介。文系人間でも興味を持てる本が満載。

震災・原発関連図書☆☆☆☆

東日本大震災から1年。震災・原発関連図書が沢山出版されました。ティーンズコーナーの本を少しご紹介します。

『高校生、災害と向き合う 舞子高等学校環境防災科の10年（岩波ジュニア新書 700）』（諏訪 清二／著 岩波書店 2011.11 テコJ519-スワ 1110293528） 兵庫県立舞子高等学校には、全国で唯一「環境防災科」がある。今回の震災でも被災地へ赴き様々な活動を行っている。彼らを通してボランティアを見直してみよう。

『ヒロシマ、ナガサキ、フクシマ 原子力を受け入れた日本（ちくまプリマー新書 165）』（田口 ランディ／著 筑摩書房 2011.9 テコ319.8-タク 1110251994） 原爆を落とされた世界で唯一の国が、どうして原発大国になったのか？原子力の歴史をひもときながら、「これから」を考える。

『僕のお父さんは東電の社員です 小中学生たちの白熱議論！3・11と働くことの意味』（毎日小学生新聞／編 森 達也／著 現代書館 2011.11 テコ543.5-ホク 1110296898） 毎日小学生新聞に届いた小学6年生の「ゆうだい君」からの手紙。それに対するみんなの意見は？君はどう思うだろうか。